



商店街の名称	大豊協同組合
組織形態	協同
所在地	豊橋市駅前大通三丁目 118 番地先
商店街エリア	駅前大通二丁目 71 番地先及び三丁目 118 番地先の区域内
代表者名	—
連絡先電話番号	—
連絡先 F A X 番号	—
メールアドレス	—
商店街の H P アドレス	—
組合員（会員）数	52
商店街の紹介	<p>「水上ビル」の愛称で親しまれ、豊橋のまちなかの消費を支えてきた『大豊商店街』。今年で50歳となり、昭和の経済成長期からの商店も入れ替えの時期になりつつあります。</p> <p>そうした中で、豊橋のまちなかの衰退を憂う若者有志が企画して始まった『都市型アートイベント・sebone（セボネ）』も昨年、第10回目の節目を向かえました。</p> <p>「sebone（セボネ）」とは、農業用水の上に建っている「水上ビル」の特徴を「まちの背骨」ととらえて名付けられました。毎年夏頃の開催で、アート作品や音楽で商店街の各処が彩られ、スタンプラリーに多くの人たちが商店街を闊歩します。「歩いてもらう」が第一歩、「立ち止まってもらう」が次の一歩、その先に「発見する」や「知ってもらう」があると思います。</p> <p>まちなかでの商売はどこも大変ですが、『sebone』を支える若い人たちとタッグを組んで、まだまだ元気な「まちの背骨」でありたいと願っています。</p>
	 
	スタンプラリーで商店街を知っていただきます。



アートイベント



背骨の見える水上ビル



商店街の皆さん

※このページは、商店街団体から提出いただいた原稿を元に作成しています。